



2019 年度

12月 園だより



社会福祉法人雲柱社
五日市保育園

ひんやりした空気、冷たい風にだんだんと冬が近づいていることを感じる毎日です。そして、冬の訪れと共に、みんなが心待ちにしているクリスマスがやってきます。各クラスのお部屋には毎日1枚ずつ日めくりをしていくアドベントカレンダーが飾られました。たくさんあるデザインの中から、それぞれのクラス担任が選んだカレンダーです。お時間がありましたら、ぜひ他のクラスのカレンダーもご覧になってください。玄関にもクラスの棚にもクリスマスの装飾が並びました。ワクワクしながらクリスマスを待つこの時間も楽しいひと時です。

幼児クラスからは、ページェントの練習をする子どもたちの可愛い歌声が聞こえてきます。ページェントとは聖誕劇ともいって、イエス・キリストの聖誕を劇や歌で再現してお祝いする行事です。保育園では毎年、3、4歳児と一緒に、そして5歳児は単独で聖誕劇を演じます。今年も素敵なページェントを見せてくれることでしょう。どうぞ、クリスマス会を楽しみにしてください。



先日、五日市高校の3年生18人が保育園に来てくれました。幼児クラスに入って一緒に遊んでもらい、その後ホールで「きらきら星」と「小さな世界」の2曲をハンドベルで演奏してくれました。子どもたちも一緒に合唱をして、とても素敵な時間を過ごしました。「みんな、それぞれ助け合う小さな世界」…子どもたちの歌うその言葉にとっても温かい気持ちになりました。

「かみさまからのおくりもの」という私の大好きな絵本があります。赤ちゃんが生まれるとき、神さまは一人ひとりの赤ちゃんに贈りものをくださいます。力持ちだったり、歌が好き、よく食べる、やさしい…どれも一人ひとりが神さまからもらった大切なプレゼントです。得意なところも苦手なところも、みんな違います。だからこそ「みんな、それぞれ助け合う小さな世界」…。保育園もそんな小さな世界です。

天の神さま、どうぞ世界中に平和が訪れますように。すべての人にクリスマスの喜びが届きますように。

卒園児デイキャンプの様子



夢中になって見つけた山の栗…。大切な宝物です。



1年生から6年生までみんなで協力し合って火をおこし、かまどでご飯も炊きました。

カレーを煮込んでいる間に…みんなで「だ・る・ま・さ・ん・が・こ・ろ・ん・だ」♪高学年のお兄さん、お姉さんが頼もしいリーダーです。



野菜の皮むき…保育園の時やったよね！覚えてるよ！